

参加無料

<リリース>

地域経済分析システム RESAS


観光 データ活用実践講座 (ターゲット設定編)

RESASの大進化 ～地域分析は次のステージへ～

主催者より 「地域経済の見える化ツール」RESASが、この6月に大幅バージョンアップ予定です。新たにクレジットカード決済データが加わり、たとえば2025年の松本市内宿泊施設での利用金額データなど、地域経済の動きをより具体的に読み解けるようになります。これは、地域分析の精度と可能性を大きく広げる、非常に注目すべきアップデートです。

その直後に開催される本講座では、RESAS開発担当者から直接、新しいRESASのポイントと活用のヒントを、いち早く学ぶことができます。ぜひこの機会にご参加ください。

※開発状況により講座内容が変更する場合がございます。

- **参加対象** : 自治体・観光関連団体・観光事業者
支援機関・観光ビジネスに参入したい方々 など
- **開催日時** : 2026年7月2日 (木) 13:30～15:30
- **開催形式** : ハイブリッド開催 (Teams)
※オンライン参加者の方は後日お送りするアドレスから視聴下さい。
- **場所 (会場)** : 松本市立博物館 (1階講堂) 松本市大手三丁目2番21号
- **講師** : 中小企業庁 調査室 RESAS開発担当 矢木 啓介氏 
- **定員** : 対面▶50名 (先着順) オンライン▶上限なし

RESAS

地域経済分析システム

RESASとは、官民のビッグデータを、誰でも、無料で活用できる国内最大級のオープンデータプラットフォーム。ID登録やログイン不要でスマホでも利用可能です。このたび、RESASの「観光マップ」は、既存の4メニューの高度化に加えて新たに2メニューを開発実装予定です。

◆ 観光マップどう変わった？

2026年6月～新規メニュー実装開始！
(予定)

既存メニュー高度化

観光地分析

国内観光消費分析

宿泊者分析

インバウンド消費分析

新規メニュー開発

クレジットカード
消費地分析

クレジットカード
消費額分析

<申込先>




➤6/30 (火) まで

主催：一般社団法人 松本観光コンベンション協会

後援：松本市

 s.miyanomoto@matsumoto-tca.or.jp

 (0263) 60-8469 担当：宮之本

第1部 RESASの概要説明 (30分)

～ 地域経済分析システムRESASとは ～

RESASの概要

地域経済分析システム

Regional Economy and Society Analyzing System <リーサス>

- 地域経済に関する官民のビッグデータを地図やグラフで簡単に可視化することができるオープンなデータプラットフォームです。
- 事前手続不要、全メニュー無料、スマートフォンで利用できます。



3

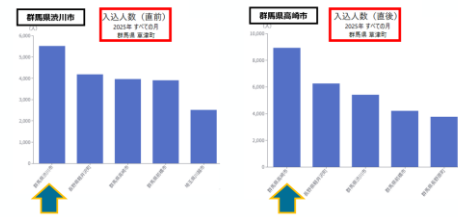
- RESASの概要
- RESAS観光マップの概要
- 新観光マップ開発の背景
- 新観光マップのメニュー概要
- RESASの普及活動

第2部 データ活用実践講座<ターゲット設定編> (50分)

ターゲット設定 (消費行動分析)

クレジットカード消費地分析

・あなたの地域を訪問する観光客はどこから来てどこへ行く？



25

～ あなたの地域の観光客ターゲットは？ ～

- ターゲットマーケティング
- ターゲット設定 (属性情報分析)
 - > RESAS操作
- 観光モデルコースの検証
- ターゲット設定 (消費行動分析)
 - > RESAS操作
- 観光モデルコースの改善
 - > RESAS操作
- ターゲットの共通理解へ

ターゲット設定 (属性情報分析)

・あなたの地域を訪問する観光客の属性は？



観光地分析

37

【中小企業庁より】中小企業庁が提供するRESASデータ活用実践講座は、2025年度2,000名を超える方に受講頂いた人気プログラムです。RESASの操作実演を行いますので、パソコンやスマホを持参いただきご参加ください。(PC推奨：Wi-Fi完備)

● **申込み：6/30 (火) までに**右記二次元コードから申込み下さい。

- ・RESASのことをご存じない方
- ・これまでデータを使ったことがない方
- ・今後、観光参入したい事業者の方

申込お待ち
しています！

[クリックはこちら](#)

